

平成 28 年 死亡 災害 の 概要

滋 賀 労 働 局

平成 28 年 5 月 31 日 現在

番号	業 種 (規模)	発生月 時間帯	事故の型	被災者の職種 年代	発 生 状 況
1	ビルメンテナンス業 15-1-1 (6名)	1月 12時頃	墜落、転落	作業員 70代	被災者は、請負先事業場で水路に転落し、溺死により死亡したもの。水路上にせり出した樹木からイルミネーションを取り外すため、水路上の橋(水路との高低差約1.5m、高さ約1mの手すり有)に脚立(高さ3m強)を置いて一人で作業していた。どこから水路へ転落したか不明だが、特段の墜落防止措置を講じた様子はなく、事業場責任者は以前に同じ作業を行った被災者に作業方法を一任していた。
2	その他の卸売業 8-1-9 (3名)	3月 16時頃	交通事故	配送作業員 60代	配送業務のために軽ワゴン車を運転していた被災者が、対向車の大型トラックと正面衝突して、胸を強く打ち死亡したもの。被災者が中央線を越えて軽ワゴン車を走行させたことが原因と推定される。
3	その他の 金属製品製造業 1-12-9 (2名)	4月 14時頃	飛来、落下	塗装作業員 60代	被災者は、つり上げ荷重2.8トンの天井クレーンで高さ1.6mにつり上げた鉄骨加工物(約700kg)を塗装する作業の補助をしていた。2点吊りで玉掛けしていたワイヤロープのうちの1本が天井クレーンのフックから外れ、鉄骨加工物が被災者に落下し、死亡した。

※本資料は、県内等での同種災害の再発防止に資することを目的に作成しています。
速報性を重視しており、今後、加筆・修正を行う場合があります。